

おめでとう



昭和19年卒 升谷 津喜子

なでしこ会交友録

卒業後、六十年にならんとしております。三十八名の同級生も現在名簿では二十五名程となつてしまいました。淋しい思いです。昭和二十五年に、東京におられる久保田貞子さんが催されて以来

「なでしこ会」と命名いたしました。幹事さんを決めた当番制にて二年に一回企画いたしました。そのクラス会の経過につきまして述べてみたいと思います。

私は昭和四十二年頃、はじめて飯能での一泊旅行に出席しました。その後毎年クラス会をやる事になりました。東京の時は日帰り、食事会、箱根方面一泊等々、東北方面は私で、山形、福島とあまり遠くないコースで一泊又二泊と計画いたしました。十二、三人出席さ

れましたが次第に八、九人となり寂しい感です。昭和五十七年頃より「なでしこ会」の記録を残し、次の幹事さんが引継ぎます。京都におられた北山素子先生のお宅にお伺いした事もありました。欠席の方々からは近況報告を頂き皆で回し読みすることでお友との繋がりを確かめてます。

青葉会を運営される方々、御苦労さまでございます。皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。おせんち山の登り口で拙い筆を掲かせて頂きます。

父と母と弟と私は、熊本に帰る事になりました。理由は十禅寺にいる祖母の世話をするためです。



熊本に帰るまで

平成5年卒

米村 美紀

父と母と弟と私は、熊本に帰る事になりました。理由は十禅寺にいる祖母の世話をするためです。

した。私は熊本に帰ると言いました。東京に残っても、熊本に帰っても、辛いことに変わりはないと言われました。

八月二十九日に姫路城の天守閣に登りました。伯父夫婦に無事カエルお守りと姫路城のテレホンカードを買いました。

兵庫から博多まで新幹線に移しかえたので、十姉妹がストレスで死んでしまいました。父方の伯父夫婦の家に泊めてもらいました。

広いかごから狭いかごに移しかえたので、十姉妹がストレスで死んでしまいました。父方の伯父夫婦の家に泊めてもらいました。

八月二十九日に姫路城の天守閣に登りました。伯父夫婦に無事カエルお守りと姫路城のテレホンカードを買いました。



昭和27年卒

神保 光江

思い出は修学旅行

最近になって思う事は今日一日をどう有意義に過ごそうかという事です。人生の残高が残り少なくなつて来た今日この頃ですが、私にとっては旅行をすることが一番楽しい事の一つです。海外旅行も良いけれどとりわけ国内では奈良京都が一番です。昔の人々は素晴らしい文化遺産を残してくれたものであると感動します。

さにもいつも驚嘆致します。初めて京都を訪れたのは高校の修学旅行の時でした。品川駅を夕方出発し朝方やつと京都駅に着し二人がけの椅子に三人でかけ、一組のふとんに二人で寝た事などが懐かしく思い出されます。物資の不足していた五十年以上も前の事ですが、京都御所や比叡山、苔寺等を観光した事が懐かしく思い出として残っています。

先日五十余年振りに苔寺に行きあの当時より美しくなった庭園の美しさに感動を憶えました。中熊先生に引率されて予定より遠くまで足を延ばす事の出来た大らかな時代でもありません。

昨日の事は忘れてしまつても昔の事ははつきり思い出されるのは喜ぶべきか悲しむべきかわかりません。今年七十歳になりましたが今日まで病気もせず生きて来られて幸せです。私にとってあの楽しかった修学旅行は生涯忘れ得ぬイベントの一つでした。



日本は狭いけれど奈良京都だけはつきせぬ魅力があり、又、秋になったら神護寺や秋篠寺を訪れたいと思つて居ります。

これからも日本文化の素晴らしさを味わい心の糧にし、人生の楽しみみの一つにしながらシングルライフを謳歌し、前向きに生きていきたいと思つてます。最後に皆様のご健康をお祈りします。

今年七十歳になりましたが今日まで病気もせず生きて来られて幸せです。私にとってあの楽しかった修学旅行は生涯忘れ得ぬイベントの一つでした。

会員だより

- 柴田 文子 13年卒
卒業して63年今年で満80才になりました。元気で地域の為に微力をつくしております。同窓会の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。
- 伊藤 時子 18年卒
ともかき、ありがとうございます。
- 横山 とみ子 19年卒
「ともかき、ありがとう」といましました。私も75歳、昭和19年はげしいB29の空襲に負けずに
- 矢野 光子 39年卒
同窓会役員の方々にはいつもお世話をおかけいたしました。ありがとうございます。
- 平林 美佐子 30年卒
ともかき25号、をありがとうございます。11名の新入会員があり、私たちの時代とは違う環境での勉強をなされた方々、心よりご卒業を祝福いたします。そして感激の気持ちでいっぱいです。